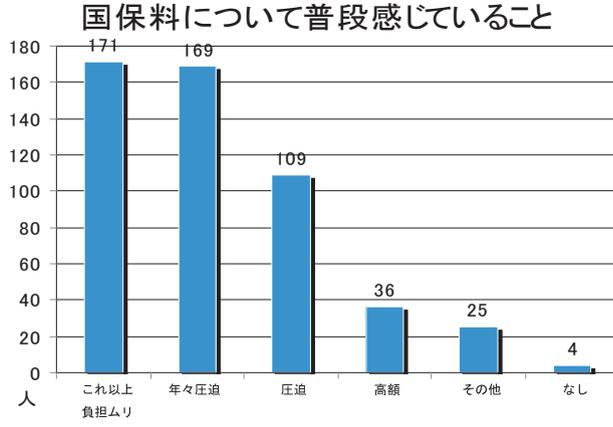


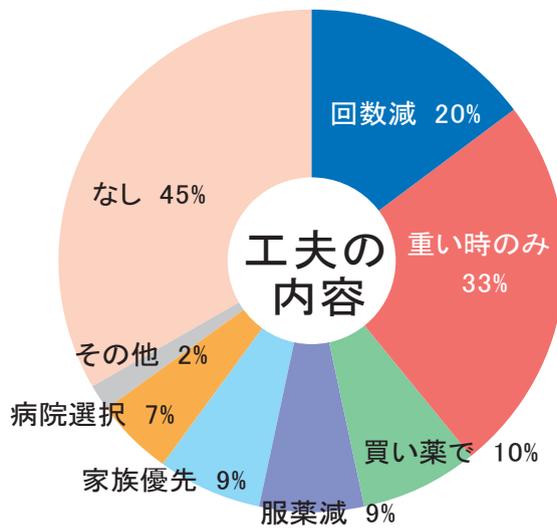
保険料が高すぎる これ以上負担できない

国保料の負担は、87%の世帯が「保険料が高い」と答え、「これ以上の負担は無理」「年々圧迫している」が多くの世帯の生の声です。



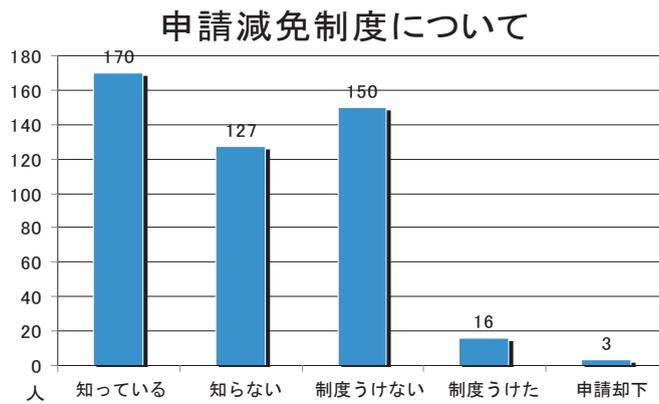
治療中断・先延ばし

医療費が重いため受診回数を減らしたり、治療を中断せざるを得ない世帯は22%。病気が重い時のみ受診したり、買い薬でしのぐなど、医療費の負担も暮らしを脅かしています。



保険料減免制度を知らない

申請して保険料を減免する制度を「知らない」は4割、「相談したことがない」は8割です。減免制度を積極的に知らせ、所得の低い世帯も減免対象とするなど改善が必要です。



日本共産党市議団は、1世帯一万円の 保険料引き下げを提案

毎年の値上げにより、滞納世帯は4世帯に1世帯と増えているのに、低所得世帯、世帯人数の多い世帯も大幅な値上げとなる案を検討しています。

今多くの市民が、「値上げでなく、引き下げを」の声を大きく広げています。

日本共産党市議団は、皆さんとご一緒に保険料引き下げの実現にむけ、全力で取り組んでいます。

82% の世帯が

国民健康保険料を 引き下げて欲しい

「静岡市医療と福祉をよくする会」と「清水・国保料を値下げさせる会」は昨年9月、国保世帯の国保料の負担感や改善要望について、約300世帯の実態調査を行いました。

**日本共産党静岡市議団
市政新報(国保特集)**
 2011年1月発行 No.39

国、県、市も国保への支援を増やせ

行政に求められているのは、 住民の命を守る福祉のところです

日本共産党静岡市議団はこうして
1世帯1万円の引き下げを
実現します

市議団は市民の皆さんと一緒に署名運動、
市への要請など議会内外で国保料引き下げ
に全力をあげています。

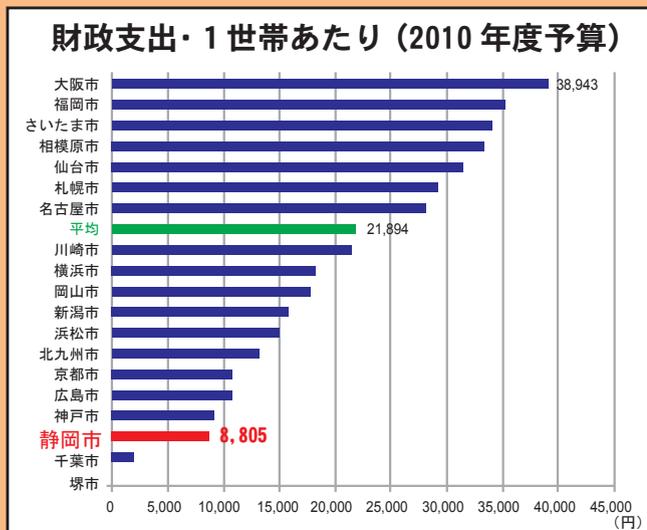


会の皆さんといっしょに署名活動する市議団

静岡市は

静岡市の国保会計への財政支援は政令市
平均の4割、下から3番目です。保険料を
1世帯1万円引き下げるためには、32億円
(2010年度10億円)で実現します。お金の
使い方を、住民の命を守ることを最優先さ
せます。

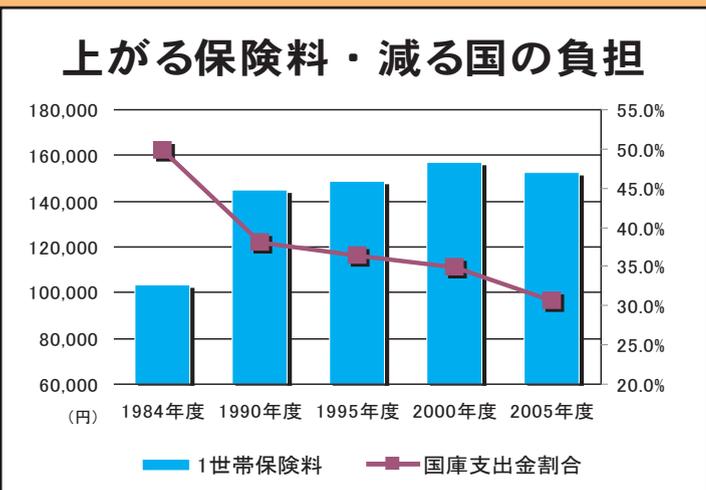
国保への財政支援を
政令市平均以上に増やせ



国は

市町村の国保会計の危機は、国が国庫負
担率を引き下げたことが根本原因です。日
本共産党は、国庫負担率を元の50%に戻
すことを繰り返し要請。重い保険料の引き
下げには、国の責任を果たさせることです。

国庫負担を元に戻せ



静岡県は

市町の国保を応援するための県独自支出
金が2004年から廃止され、そのため国
保会計は財政困難に。県は支出金を復活・
増額するべきです

県「独自支出金」を
復活・増額せよ

市町村国保への県支出金

県名	金額(千円)
山梨県	455,369
岐阜県	354,716
愛知県	173,162
静岡県	0

注「2010年度当初予算」より